

新しい会長を迎えて

輪を広げ、和を深め さらに活力ある交流の場に

2014年度から下條泰利氏がFUJITSUファミリー会会長に就任されました。50周年の区切りの年、ファミリー会のさらなる発展のため、未来に向けた舵取り役を担われる下條氏に、新会長としての想いをうかがいました。

FUJITSU ファミリー会 会長
サントリーホールディングス株式会社
下條 泰利



(げじょう やすとし)
サントリーホールディングス株式会社
執行役員
サントリービジネスエキスパート株式会社
常務取締役 ビジネスシステム本部長

Y A S U T O S H I G E J O

新会長に就任された、現在の想いをお聞かせください

私とファミリー会とは付き合いが長く、20年ほど前には5年間、関西支部の幹事を、さらに2008年から2010年まで関西支部の支部長を務めさせてもらいました。こうしたご縁もあって今回、会長就任となりましたが、これまでの経験を生かし、ファミリー会の発展につなげていきたいと思っています。

FUJITSUファミリー会は、国内で最大規模を誇る情報通信システムのユーザー団体として、「人財育成」「情報収集」「異業種交流」を目的とする多彩な活動が行われています。情報システム部門に携わる方たちが、企業の壁を超えて交流し、コミュニケーションを取れるとても貴重な場です。またスキル向上のための研修なども充実させており、会員の方々にとってとても有用な機会が多くあるのもファミリー会の魅力です。この取り組みを会員の方々により深く知っていただき、さらに積極的に参画、活動していただけるように取り組んでいきたいと考えています。

今年、ファミリー会は50周年を迎えました

50周年を機に、『交流・共感・感動～未来へつなぐ～』というキーメッセージを定めました。ファミリー会の存在意義はまず交流。いろいろな企業の方々交流する場を提供することを第一に、その上で研修やイベントなど、集まっていた人たちに共感と感動を持っていただき、一人ひとりの財産、宝になるようなものが提供できる場でありたい。それを継続していくことが、未来につながる力となっていくことでしょう。「継続は力なり」と申しますが、伝統の良さを今後継続していくことを大事にしながら、同時に新しいものを取り入れていく。うまくミックスすることで、新しい時代を目指していきたいと考えています。



ファミリー会のこれからに向けて、目指していくものは

ファミリー会の会員はこれまで国内の企業に限られていましたが、今後はグ

ローバルな広がり求め、世界に羽ばたくファミリー会というのを一つの目標として掲げたいですね。広がりという意味では、情報システムが企業活動に幅広く関わりを持つ時代だからこそ、営業、経営、人事など、いろいろな部門の方たちの参加も積極的に促していきたい。多様な職種の人財が集うことでさらに交流が深まることを期待しています。

さらにダイバーシティの理念を浸透させていければという思いがあります。総会などをみても女性の参加がとても少ないのを以前から残念に感じていました。将来的には各支部の幹事などにも女性が一定数を占めるようになってほしい。すぐには難しいかもしれませんが、そうした女性リーダー育成のための環境を整えていきたいと思っています。

会長から、会員の方々に向けてのお言葉をお願いします

実はファミリー会との最初の関わりは、私が入社して8年目に自社の物流システムを構築した事例をファミリー会論文に応募して、優秀賞をいただいたことでした。これが広く外に目を向けるきっかけにも、人生の糧にもなり、現在に至っています。若い会員の方たちも、ぜひ論文に挑戦したり積極的に研修などに参加して、自身を磨き、視野を広げる機会にしてほしいと思います。

会長という役割は、組織のまとめ役ではありますが、ファミリー会を活性化するのは現場である支部の活動がベースになるのは言うまでもありません。支部の役員の方たちには、ユーザーの方々が積極的に参加したいと思えるような、多くの方の参加と満足度を高められる魅力的な活動を期待しています。そして会員の方たちには、ご自身の支部で行われるたくさんの行事をまず知っていただき、社内の人たちを巻き込みながら研修と一緒に参加されるなど、大いに活用していただけることを願います。それが各支部の活力になり、ファミリー会全体の成長となることでしょう。

* * *

ほらかな笑顔を絶やさず、ていねい一つひとつの質問にお答えいただく姿が印象的だった下條新会長。最後に「伝統あるファミリー会を、次の50年、100年へ、共につなげていきましょう」との言葉で締められ、穏やかな雰囲気の中にも、ファミリー会への熱い想いが伝わってくるインタビューでした。

Family 2014 359号

CONTENTS

- 新しい会長を迎えて 2
- 2014年度 総会報告 3
- 2013年度 FUJITSUファミリー会入賞論文発表 4
- ICT基礎講座Close-Up 6
オープンデータ活用
「公共データの開放」をビジネスに活かす
- トップは語る 10
飯山赤十字病院 院長・産業医 古川賢一氏
- 講演録 12
経済ジャーナリスト 須田 慎一郎氏
- 豊かに生きる誌上セミナー 14
HUMAN HUMAN
朝日酒造株式会社 取締役社長 細田 康氏
- Family's Information ほか 15
- 支部見聞録(中国支部) From 島根 18